

米沢市地域公共交通計画策定調査業務委託指名型プロポーザル 質疑回答書

1 実施要領に関する質問

No.	該当箇所	質問	回答
1	3ページ 5 提出書類の記入上の留意事項	同種業務について、協議会が発注した実績も含まれますでしょうか。	含まれます。
2	3ページ 5 提出書類の記入上の留意事項	同種業務として、「地域公共交通計画」に係る業務実績と記載されていますが、ここでは、主として「地域公共交通網形成計画」にかかる業務実績との認識で良いでしょうか？	お見込みのとおりです。
3	4ページ 5 提出書類の記入上の留意事項	図表等の文字は11ポイント以下でもかまいませんでしょうか。	図表等の文字の大きさについて指示はしませんが、審査委員が読みやすいよう可能な限り配慮をお願いします。
4	7ページ 9	審査委員会の構成・役職等を教えていただくことは可能でしょうか。	審査委員会の構成・役職等は公表しておりません。

No.	該当箇所	質問	回答
5	別表「評価基準」 実績・体制	様式5の管理技術者調書において、資格の内容等を評価することになっていますが、技術士とRCCMでは、評価は同一との理解で良いでしょうか？ (2つの資格の種類や取得した部門の如何によって、評価は異ならないとの理解で良いでしょうか？)	資格の種類によって評価は変わります（技術士＞RCCM）。 ただし、取得した部門によって評価は異なりません。

2 仕様書に関する質問

No.	該当箇所	質問	回答
1	1ページ 2	「直接的または間接的支援を委託する」とありますが、ここでの間接的支援とは、“本協議会・分科会の運営支援”との認識で良いでしょうか？	お見込みのとおりです。
2	2ページ 4(2)②	「公共交通の実態把握」のなかで「路線・系統別の評価」とありますが、各路線の運行経費・財政負担（事業者・行政等）・利用者数等のデータはご提供可能でしょうか？	別紙「提供可能データ一覧」のとおりです。
3	2ページ 4(2)②	公共交通の実態把握の項目で、利用状況の推移や特性等の把握が記載されていますが、利用状況については市からデータ提供をいただけるとの認識でよろしいでしょうか。その場合、対象路線、データ内容についてご教授ください。	別紙「提供可能データ一覧」のとおりです。
4	3ページ 4(3)②	バス利用実態調査での利用者への聞き取り調査は、乗降客カウント要員がカウントの合間に可能な限り実施するか、別に調査員を用意し、可能な限り全ての利用者に聞き取りを行うか、どちらを想定していますでしょうか。	乗降客カウント要員がカウントの合間に可能な限り実施することを想定していますが、詳細は提案事項とします。

No.	該当箇所	質問	回答
5	3ページ 4(3)②	乗合タクシーの予約データは提供いただけると認識していますが、どのようなデータ形式で提供いただけますでしょうか。（紙媒体、PDF、エクセルなど）	下記のとおりExcel及び紙媒体で提供可能です。 ■Excelで提供できるもの ・利用日 ・利用者の年齢 ・利用者の利用便・目的地 （目的地は自宅・病院・商業施設などの区分） ■紙媒体で提供できるもの ・利用者ごとの目的地の具体的名称
6	3ページ 4(3)②	調査の日数は何日程度を想定されているでしょうか。（平日○日、休日○日など）	平日1日、休日1日（休日に運行しない路線は平日1日のみ）を想定しています。
7	3ページ 4(3)③	「郵送による配布のほかWEBによる調査も実施する」とありますが、郵送で調査票を3000部配布し、その回答方法が①調査票記入による郵送返信と②WEB上での回答記入の計2パターン選べるとの理解で良いでしょうか？	お見込みのとおりです。
8	3ページ 4(3)③	「実施及び集計（調査票の印刷、送付、回収、集計フォームへの入力）は本協議会が行う」とありますが、WEBアンケートの実施に係る費用の負担は発注者・受託者どちらの負担になりますでしょうか？	山形県の電子申請サービスを活用する場合は発注者の負担としますが、その他のサービスを利用する場合は受託者の負担とします。 なお、山形県の電子申請サービスを活用する場合、集計結果は、受託者の設計した集計フォーム形式ではなく、山形県のシステムから出力したCSV形式で提供いたします。
9	3ページ 4(3)⑤	分科会構成員のイメージはありますか。 また、学識経験者はどなたでしょうか。	協議会委員のうち公共交通事業者や地域公共交通の利用者、学識経験者を中心メンバーとして、関係課の職員を加え10名程度（事務局除く）を想定しております。 学識経験者は別紙「米沢市地域公共交通活性化協議会委員名簿」のアドバイザー欄の吉田准教授です。

No.	該当箇所	質問	回答
10	3ページ 4(3)⑤	学識経験者もアドバイザーとして業務に参画することになっていますが、連携した業務実施を求められている中で、弊社としては学識経験者とのコミュニケーション等にも留意が必要と考えており、①差し支えなければ、具体的に想定される学識経験者は誰か、②業務委託金額から謝金・交通費の捻出が必要かどうかをご教授ください。	①について 別紙「米沢市地域公共交通活性化協議会委員名簿」のアドバイザー欄の吉田准教授です。 ②について 本業務と関連があると本協議会が認める場合、アドバイザーに対する謝金と交通費は委託料とは別に協議会が負担します。 ただし、当該業務に係る受託者の旅費等については委託料の内数として提案内容に含めてください。
11	4ページ 4(5)	本協議会を2回、分科会を5回、開催予定とありますが、各回での協議内容について、現時点での想定があればお教えください。	下記を想定していますが、分科会については提案内容を踏まえ変更する場合があります。 ■協議会（全3回中1回目は開催済み） ②中間報告 ③公共交通を取り巻く課題の整理 ■分科会 ①～②現状分析 ③～④課題整理 ⑤改善策検討、報告書とりまとめ

提供可能なデータ一覧

区分 (事業者数)	路線	事業者	乗車人数			運賃収入		運行経費	備考
			日別 (全体人数)	月別 (全体人数)	バス停別 乗降人数	日別	月別		
路線バス (1)	米沢 ～ 白布温泉	山交バス	△	△	△	×	×	○	■乗車人数について 乗降口に設置したセンサーで感知した、各路線、日別・月別、バス停別の乗車・降車人数を提供可能。 ■運行経費について 運行経費は会社全体からの按分額（決算期毎の年額）
	米沢 ～ 小野川温泉	山交バス	△	△	△	×	×	○	
	米沢 ～ 小松	山交バス	△	△	△	×	×	○	
	米沢 ～ 高畠（上郷）	山交バス	△	△	△	×	×	○	
	米沢 ～ 窪田	山交バス	△	△	△	×	×	○	
コミュニティバス (2)	循環右回り	米沢市	○	○	×	○	○	○	
	循環左回り	米沢市	○	○	×	○	○	○	
	万世線	米沢市	○	○	○	○	○	○	バス停別乗車・降車人数は平成29年度以降のデータのみ
	循環南回り	山交バス	○	○	×	○	○	○	

○：Excelデータで提供

△：PDFデータで提供

米沢市地域公共交通活性化協議会委員名簿

委員

(敬称略・順不同)

No.	所属	職名	委員名	地域公共交通活性化再生法の位置付け
1	米沢市	副市長	大河原 真 樹	地方公共団体
2	山交バス株式会社 米沢営業所	所長	鈴 木 正 幸	公共交通事業者
3	米沢地区ハイヤー協議会	会長	今 村 元 一	
4	東日本旅客鉄道株式会社 米沢駅	駅長	小 林 真 哉	
5	山形河川国道事務所 米沢国道維持出張所	米沢国道維持出張所長	阿 部 進 一	道路管理者
6	山形県置賜総合支庁	道路計画課長	渡 部 克 美	
7	米沢警察署	交通課長	長 沼 雅 博	公安委員会
8	米沢市上郷コミュニティセンター	館長	青 柳 秀 夫	地域公共交通の利用者
9	山形大学工学部	学生	河 田 亜 依	
10	米沢女子短期大学	学生	成 田 未 帆	
11	米沢市地区委員会	副委員長	小 林 秀 一	
12	米沢市老人クラブ連合会	理事	清 野 美喜男	
13	米沢市身体障がい者福祉協会	婦人部副部長	山 田 記 子	
14	公募委員		植 野 みどり	
15	公募委員		黒 須 敬 子	
16	山形大学	助教	高 澤 由 美	学識経験者
17	東北運輸局山形運輸支局	支局長	佐 藤 博 昭	その他地方公共団体が 必要と認める者
18	米沢商工会議所	事務局長	安 部 徹	
19	山形県公立大学法人	事務局長	佐 藤 佳奈江	
20	米沢市内高等学校長会 (山形県立米沢興譲館高等学校教諭)		手 塚 剛	
21	米沢市小中学校長会 (米沢市立松川小学校校長)		山 口 玲 子	

オブザーバー

	山形県みらい企画創造部 総合交通政策課	総合交通政策 課長	酒 井 達 朗	
--	------------------------	--------------	---------	--

アドバイザー

	福島大学 人文社会学群経済経営学類	准教授	吉 田 樹	
--	----------------------	-----	-------	--